



良客万来通信

発行者：鈴木DMライター事務所 代表 鈴木光治

〒553-0003

大阪市福島区福島4-6-2

吉川産業ビル 206号

電話(携帯)：080-2434-5395

メール：info@kyoukan-copy.com

URL：https://kyoukan-copy.com



これからマスク嫌いには苦難の日々が始まるのか

こんにちは。鈴木です

実は私、マスクをするのが大嫌いなんですよ。

耳にゴムをかけて口や鼻の前を布で覆う、あのマスクが、どうもうっとうしくて。

ところで、今年の冬は今のところ、異常?と言えるほどの暖冬です。1月は、まるで春の陽気のような日もありましたね。

うっとうしいマスクと、寒いのが大嫌いな”ネコ科の人間”の私にとっては嬉しいことです。

(有名な童謡で「ネコはこたつで丸くなる♪」。・・・だから私、寒さ嫌いの人間の事を勝手に”ネコ科の人間”と呼んでいます。)

とはいうものの・・・

雪が降らないために大変な事になっているスキー場やリゾートホテルもあるそうで。

全く雪が積もらない(降らない?)ため、兵庫県北部のあるスキー場では神様に雪乞いのお祓いをしてもらったとか、福島県のあるリゾートホテルではキャンセルが相次いで真っ青になっているとか、・・・そんなニュースがありました。

それに、このまま雪が降らないと水不足になってしまうとか・・・と、あまり喜んではられません。

その暖冬のおかげなのか、日本でのインフルエンザの流行は、今のところ例年よりも抑えられているようです。なので、「マスクは必要ないな」と思っていたのですが・・・

日本でも新型コロナウイルスの感染が心配されるようになりました。しかも1月31日には、WHO(世界保健機構)から緊急事態宣言も出たらしいとか・・・。そのせいか、マスク姿が増えたような・・・

「これから街歩きはマスクせにやいかんようになるのかな。うっとうしい、イヤだ、憂鬱だ・・・」

深くかぶったハンチングにサングラス、そしてマスク・・・どう見ても怪しいおっさんだね、私・・・

さて、これから、マスク嫌いには苦難の日々が待っているのか?

夏にはオリンピック・パラリンピックもあることですし、1日も早く収束することを祈るばかりです。

【鈴木DMライター事務所のロゴマーク】



鈴木DMライター事務所
関わりのある全ての人

招き猫ちゃんのように
人とお金を引き寄せて、
えびす様のようにニコニコと、
そして、ブタさんのように
まるまると豊かなご商売と人生を。

【良客万来通信】発行者



鈴木DMライター事務所
代表の鈴木光治です。

【発行者からひとこと】

【良客万来】とは、広告作りを通じて1人でも多くの良いお客様を集めて、あなた様の末永いお店の繁盛に貢献したい。・・・その想いを込めた当事務所のコンセプトです。

数多くの広告業者の中から私を選んで頂いたあなた様が抱える集客の悩みに応えたい。

その想いから、日々、良いお客様から反応が
取れる広告作りのレベルアップに取り組んでいます。



【良客万来通信】は、お名刺を頂いた方などご縁の出来た方にお届けしています。

不要の方は、大変お手数ですが、弊社ホームページ (<https://kyoukan-copy.com>) に、購読解除専用メールフォームを設けています。このメールフォームよりお知らせください。



広告の素人さんが自分で爆売れ広告を作れるようになったら、私、自分で自分の首を絞めることに・・・ま、いいか

だから、小声でポソツッと言いますよ。

「なんで商売人の皆さん、”あの本”読まないのかなあ・・・」

昨年8月号では、POP(店頭販促物)の本をご紹介しましたね。覚えてます？

実際に爆売れしたPOPの実例を紹介した”あの本”ですよ。実は私、あの本との出会いは衝撃的でした。だってそうですよ。

今まで売れなかった商品が売れる商品に大化けするのです。商品にたった一枚の紙きれを付けただけで・・・。

POP(店頭販促物)を作るのは、広告について全くど素人の、お店の店員さんたちです。

その素人の店員さんたちが、脳みそに大粒の汗をかいて考えました。もちろん一度では上手く反応が取れずに試行錯誤もあったでしょう。

その結果、見事にお客様の行動を購入に導いて、著者に”異常値続出!”とまで言わせた驚きの結果が出せたのです。

プロの広告屋も”ビックリ!”・・・です。素人さんには負けられないです！私。

で、今回も続いてPOPの本のご紹介。興味があったら、ぜひどうぞ。

裏表紙の一部です。
こんな内容ですけど興味はありますか？

- 本書の内容
- 1 なぜPOPを学べば、繁盛店になれるのか
- 2 あなたのお店は大丈夫？よくある3つの残念ポイントとは
- 3 POPを書くために知っておきたい10のポイント
- 4 突き刺さる”POPネタ”がひらめく10のポイント
- 5 「共感メッセージ」を生み出す10の法則
- 6 「売れるひと言」を見出す10のヒント
- 7 効果倍増3つのヒント&最後の一押し7つの事例

字が小さくて読めるかな？

選ばれるお店 繁盛店になるための最強ツール50のポイント 白井浩二 著
セルバ出版 刊 1500円+税

2月のちょっと変わった記念日

(私の独断で選んだ、ちょっと変わった記念日をご紹介します)

東北地方の大食いさんがワクワク♪する日

2月11日は「わんこそば記念日」

岩手県名物のわんこそばの元祖・発祥の地とされる岩手県花巻市で「わんこそば全日本大会」を運営する「わんこそば全日本大会運営委員会」が制定。1957年(昭和32年)から続く同大会は、1980年(昭和55年)から開催日が2月11日となり、全国から多数の「食士」が参加する。大会では小学生・中学生・団体・個人などの種目で制限時間内に食べられる「わんこそば」の数を競う。

すぐに役立つ366日記念日事典 創元社刊より

この本は、雑談や「販促キャンペーンをしたいけど、キャンペーンをする理由がない」時など、ネタに困っている時に活用できますよ。

編集後記

実は私、もう少しで二人の人を殺すところでした・・・。
別に包丁で人を刺そうとしたり、バットを振り回したわけではありません。

駅の階段です。下り階段の手前で、前を歩いている人が急に立ち止まったのです。もう少しでぶつかるところでした。もしぶつかってれば、当然その人と私は、階段の踊り場までゴロゴロ転げ落ちてしまいます。そうなれば最悪・・・。

最近、そんなことが立て続けに2回もありました。お願いだから、下り階段でのスマホ歩きだけはやめて欲しいです。で、私、怖いので階段では前の人とは間隔をとるようにしました。人殺しにはなりたくないのです・・・。

売る方も買う方も共にワクワク♪させる広告屋

鈴木DMライター事務所 代表 鈴木光治

〒553-0003 大阪市福島区福島4丁目6-2

吉川産業ビル206号室

ホームページ: <https://kyoukan-copy.com>

メール: info@kyoukan-copy.com

携帯電話: 080-2434-5395

※お電話に出られない事が多いので、お問い合わせ等はメールで頂ければ大変助かります。



定休日: 土曜日と祝祭日
営業時間: 朝6時30分~15時
(日曜日: 朝8時~15時)
近隣の方なら、営業時間前の朝の爽やかな時間に打合せが出来ます。



JR東西線新福島駅
3号出口から歩いて3分です。



玄関が2つありますので、右側の吉川産業ビルの玄関からお入りください。2階に上がって、右側に当事務所があります。



汽車ぽっぽのお話

あ、今は”汽車”なんて言わないですよね・・・。私も歳だから、つい・・・。

今は鉄道が好きな方、特に男性にとって、ホントいい時代ですよ。

昔は「鉄道が好きだ」なんて言うと、女性からオタクだとかキモイとか言われて嫌われたらしいですよ。でも最近は、鉄道好きな女性も増えたそうで、「私、鉄道大好きなの♪」と堂々と公言する女性タレント様や、ちびっこにつられていつの間にか鉄道好きになってしまったママさんもいるそうです。

実は私、大人になってクルマやバイクを手にして乗るようになるまでは”鉄ちゃん”でした。(鉄道好きな方のことを”鉄ちゃん”と呼ぶそうです)

特に仙台に住んでいた時は移動は常にクルマでした。(クルマは買い物など地方生活の必需品です。どこに行くにも便数の少ないバスや電車の時間を気にせず出かけられて便利です。それに誰に気を使うことなく窓全開で爽やかな空気を浴びながら大音量で音楽が楽しめます。)それからです。狭い座席に座って窮屈な思いをしながら、しかも隣の人を気にしながら長時間移動するのが嫌になったのです。もちろん、満員の通勤電車などもっての外。(・・・だから少しでもすいてる電車に乗ろうと朝が早いのだ、私。)

で、私、昔は鉄っちゃんだったと言っても、写真を撮りまくったり、列車にのりまくったり・・・といったタイプの鉄道好きではありません。私が好きだったのは時刻表でした。

帰省前や家族で旅行に出る前になると父が時刻表を買ってくるのですが、日本地図と一緒に、その時刻表をポロポロになるまで眺めて全国を旅行する気分には浸っていました。

まだ私が子供の頃、新幹線は岡山止まりでした。

その頃は、多くの寝台列車や特急・急行列車が昼夜を問わず大阪や岡山から九州に向かって走っていました。普通列車ばかりになった今とは違い、多くの特急・急行列車が賑やかに載った時刻表は、眺めるだけでも楽しかったのです。

今回ご紹介する本は、それより前の時刻表です。

ちょうど東京オリンピックが開催された1964年。新幹線開業前の時刻表の復刻版。

新幹線が開業する前は、東京から九州方面へ向けて多くの昼行や夜行の特急・急行といった長距離列車が走っていたようですね。中には東京から姫路まで16時間をかけて走る各駅停車まである・・・。今では考えられません。

そんな長距離列車の中でも、この時代では空調の効いた窓の開かない赤白ツートンカラーのスマートな特急列車や、鮮やかなブルーの寝台特急列車は多くの人の憧れの列車。

この頃に子供時代を過ごされた方は「あの憧れの列車に乗れる♪」・・・子供心にワクワクしながら列車に乗る日を心待ちにしていた、そんな思い出がある方もいらっしゃるのでは。

「あ、そういえば子供の頃、親父が奮発して、あの特急列車に乗って家族で出かけたなあ・・・」この時刻表を眺めながら、そんな懐かしさに浸ってみてはいかがでしょうか。



JTBムック 1650円